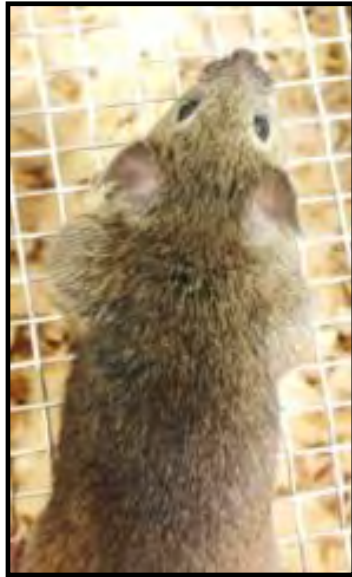


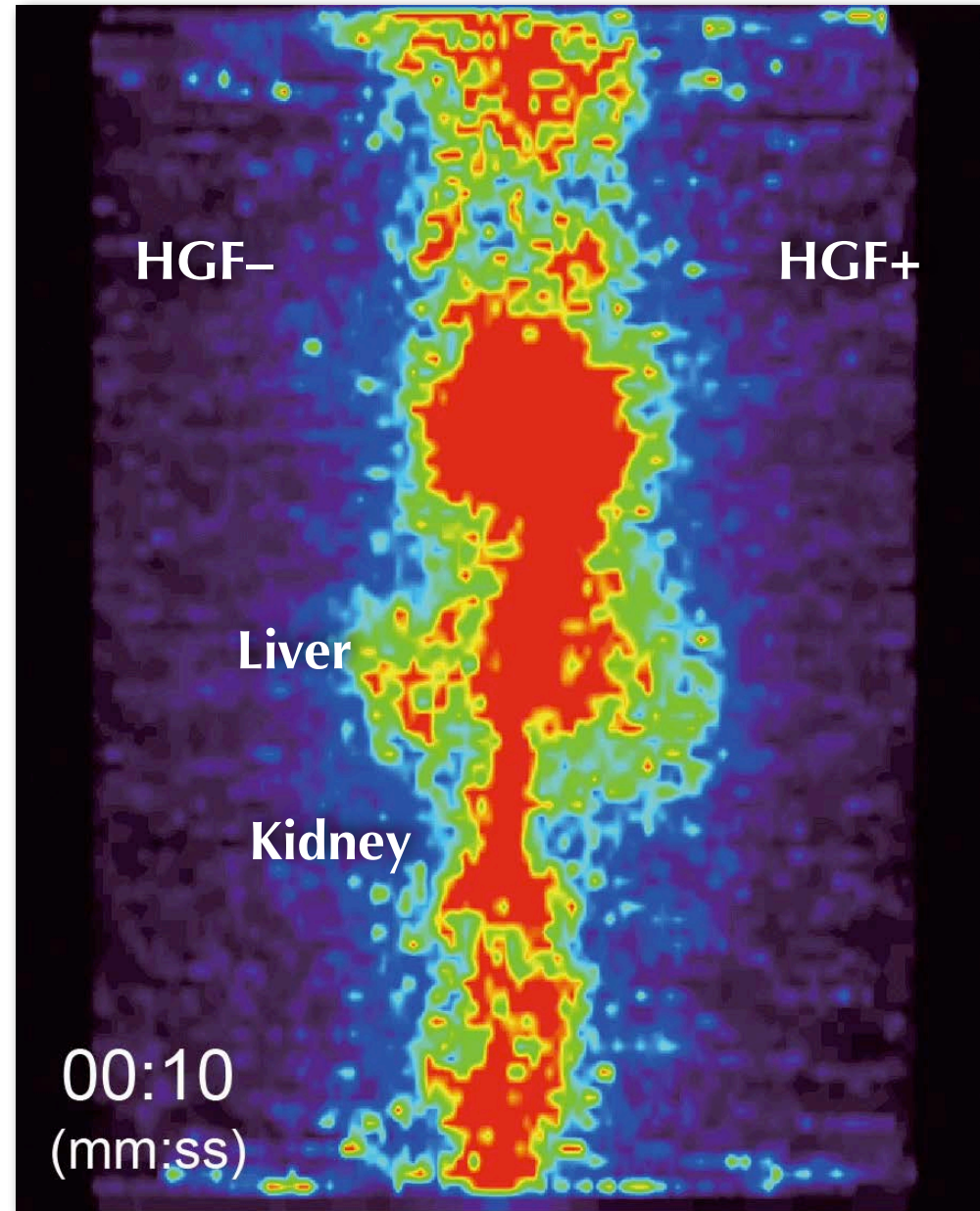
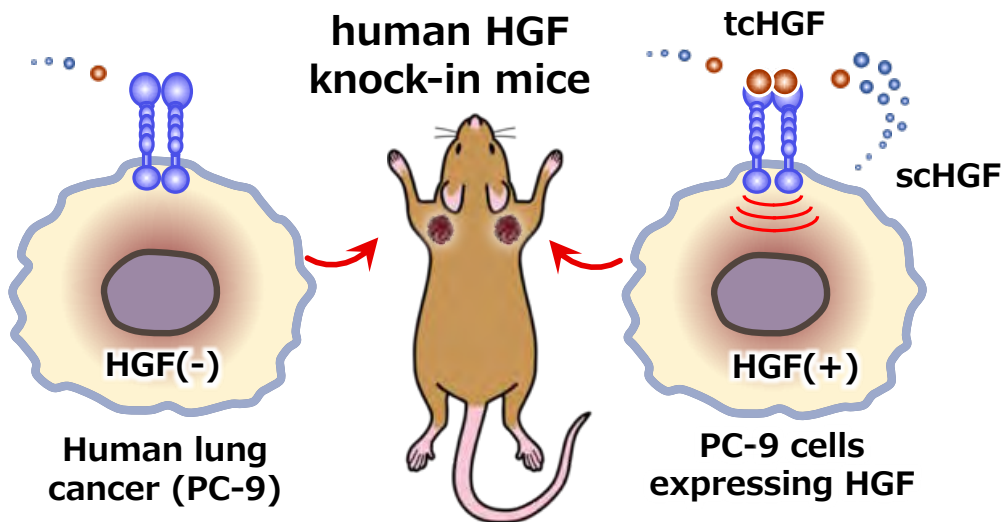
HiP8-PET detects tcHGF in the microenvironment of HGF-expressing cancer cells

HGF (-)

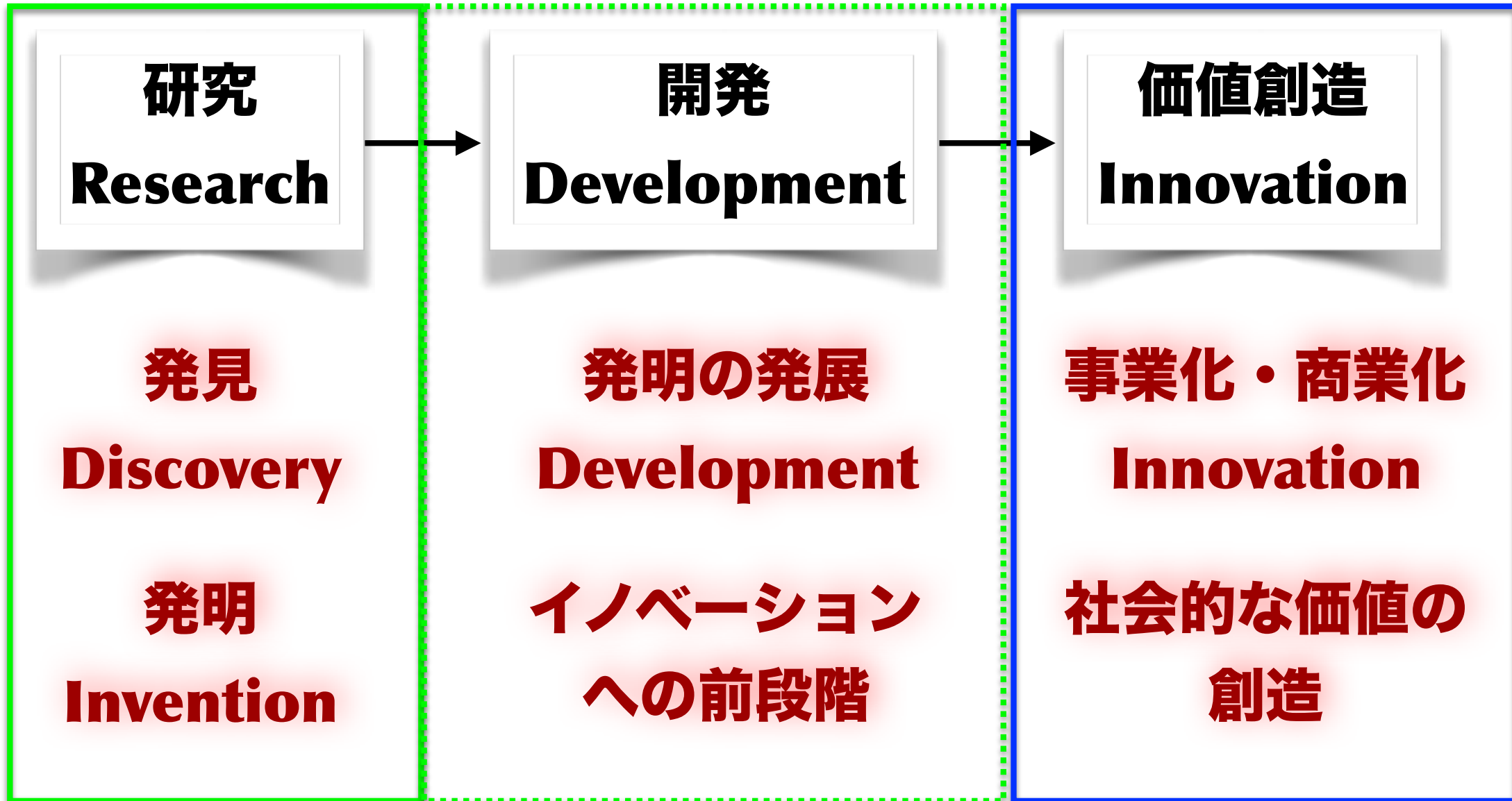


HGF (+)

Human HGF knock-in mouse



R & D and Innovation



東大発バイオベンチャー：ペプチドリーム株式会社

👉 ペプチドリーム (2006年創業) 2018年 時価総額 6~7,000億円

東京大学先端研(現・理学系研究科所属)・菅裕明教授が、開発した「**3つのコア技術***」を基盤に創業。**特殊ペプチド医薬品の開発を国内外製薬企業と連携**し開発する創薬ベンチャー。連携開発に加え、**独自の医薬品の開発**を進め、**連携先への技術サブライセンス**もする。

2013年東証マザーズ上場。2015年東証一部上場。

2014年期売上高8.2億円・利益1.5億円

2016年期売上高43億円・利益16億円

2017年期売上高49億円・利益19億円

2018年期売上高64億円・利益23億円

*東大(菅研)から出願された関連特許数は16件、ペプチドリームにライセンスされた特許は15件、うちコア技術特許は7件。

ペプチドリーム流ビジネスモデル

共同開発事業

大手製薬企業と開発段階から契約をして、創薬を進める。

契約は薬剤標的縛り=同じ標的は進行している限り他社とはしない。

技術ライセンス事業

契約先企業が技術の高さに納得し(addictし)、体力がある企業であれば技術をライセンスする。

薬剤標的に縛りを解除=パートナー間での競合もあり得る(PDは関わらない)。

戦略的パートナーシップ事業

独自技術をもつ上場・未上場の企業と共に医薬品開発費用(=上市利益)を折半する。

自社開発事業

自社で医薬品開発して上市を目指す。

PeptiDream 本社研究所ビル @ 殿町キングスカイフロント

